PS4

Bloodborne®

Guidebook

新たなゲーム体験に挑む
完全新作にしてPlayStation®4専用
アクションRPGが生まれる——。

SCE JAPANスタジオとフロム・ソフトウェア——アクションRPGの金字塔であり、いまなお熱い支持を獲得する『Demon's Souls』を生み出したこのタッグが、全身全霊で放つ完全新作のアクションRPG。それが、『Bloodborne（ブラッドボーン）』だ。誰も挑戦したことのない世界に挑む彼らが選んだ舞台は、最新にして最強のハード、PlayStation®4。

物語の舞台は、風土病“獣の病”が蔓延する“呪われた街”ヤーナム。古くから“医療の街”としても知られる古都であり、数多くの救われぬ病み人たちが医療を求め、長旅の末に訪れる。しかし、谷間に棄てられた旧市街や、街を追われた者が集う禁域の森があるように、同じ表情を持つ場所はひとつとしてない。

PlayStation®4のパワーが実現した、重層的で繊細かつ広大な世界。変形機構を持つ仕掛け武器と銃を組み合わせることで生まれる、新感覚の戦闘。防御の概念を能動的に置き換えたシステムが、プレイヤーに戦略性と緊張感をもたらす。“攻略の新鮮さ”を共有できる、本作ならではの“聖杯ダンジョン”。そして、誰も体験したことのないオンライン要素。すべてが独特で新しく、驚きと興奮に満ちた『Bloodborne（ブラッドボーン）』。この世界に飛び込んだ者だけが堪能できる極上の“楽しさ”を味わってほしい。

く FROM SOFTWARE

狩人 ハンター

ヤーナムに蠢く異形を狩る者たち

はるか東、人里離れた山間に佇むヤーナム。この街に蔓延している風土病、"獣の病"に罹患した者は"獣憑き"となって理性を失ったまま、"獲物"を探し続けることになる。そんな獣を狩ることを生業とする者たちがいる。それが"狩人(ハンター)"だ。

彼らは獣狩りに特化した仕掛け武器と銃を駆使して、己の身ひとつで人知を越えた力を持つ敵と対峙する。俊敏かつ強大な獣に、狩人はいかに立ち回るか。その一瞬の判断が、生死の境い目を分ける。

ガスコイン

灰の舞う墓所にひとり立つ、血塗れの狩人。歴戦を誇るベテランのようだが、詳細は不明。

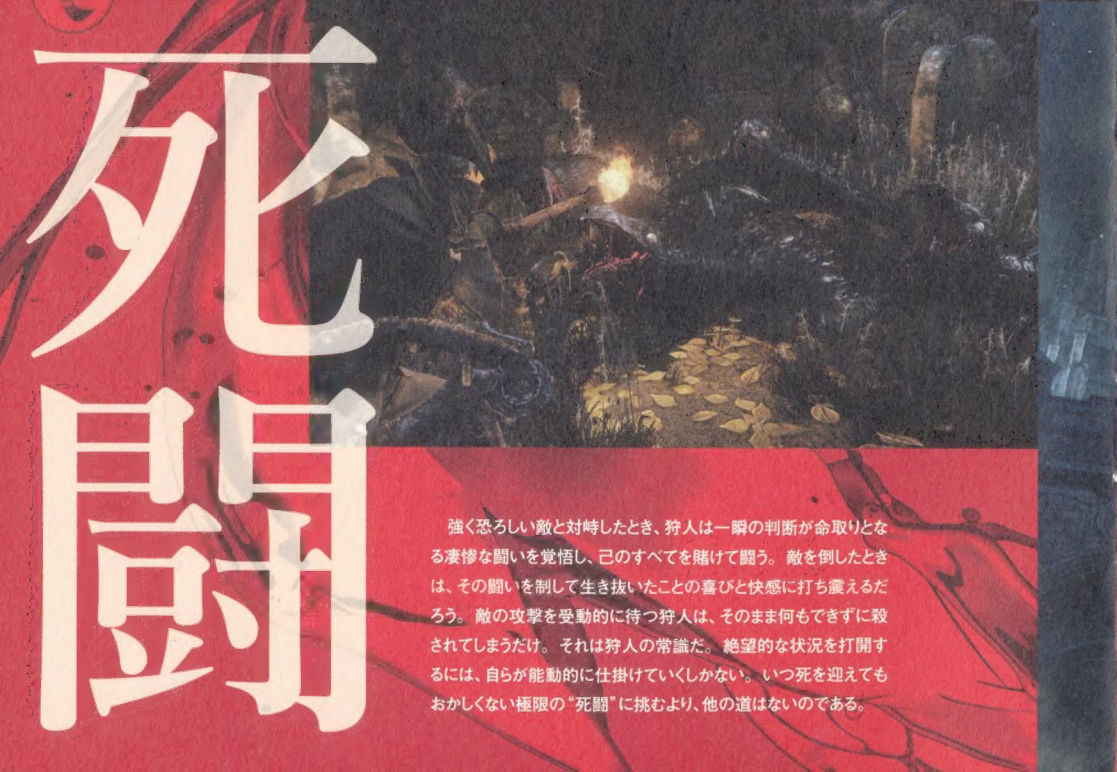
古狩人デュラ

旧市街に流れる噂——かつて旧市街に消えた古狩人デュラは生きている。そうした噂が流れるのも、その枯れた生き様が故のものだろうか。

烏羽の狩人

独特の形状を持つ双刀を操る。烏羽のマントと医療用マスクを身に付けた、異様な狩人。

ヤーナムの狩人たち

ヤーナムに呼び寄せられた者。それは、医療を求める病み人だけではない。独特の武器を使いながら“獣”を狩る、さまざまな“狩人”がいる。彼らは夢に住い、悪夢の住人もまた、彼らを慕っている。

死闘

強く恐ろしい敵と対峙したとき、狩人は一瞬の判断が命取りとなる凄惨な闘いを覚悟し、己のすべてを賭けて闘う。敵を倒したときは、その闘いを制して生き抜いたことの喜びと快感に打ち震えるだろう。敵の攻撃を受動的に待つ狩人は、そのまま何もできずに殺されてしまうだけ。それは狩人の常識だ。絶望的な状況を打開するには、自らが能動的に仕掛けていくしかない。いつ死を迎えてもおかしくない極限の“死闘”に挑むより、他の道はないのである。

攻防が生み出す極限の闘い

リゲイン

防御の概念を、より戦略的なものに転換するシステム。それが"リゲイン"だ。敵からの攻撃でダメージを喰らったとしても、一定時間内に攻撃を返せば、体力を回復できる。しかし、闇雲な反撃はさらなる深刻なダメージに繋がるだろう。血塗れの死闘には、冷静さも重要だ。

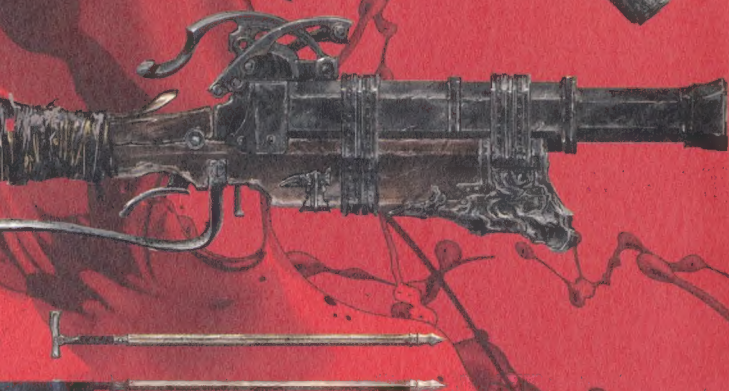
獣狩りの斧

しなるように反った柄が特徴。斧の特性はそのままに、変形によって状況対応能力を高めている。ノコギリ鉈よりも重いが、リゲイン量に優れる。

ノコギリ鉈

狩人が“獣狩り”に用いる工房が手掛けた武器。変形前は皮を裂き肉を断つノコギリだが、変形後は遠心力で強烈な打撃を与える鉈となる。

獣狩りの短銃

水銀でできた銃弾を発射する、工房製の銃。素早い射撃が可能なため、衝撃を与えるよりも獣の迎撃などに用いられることが多い。

獣狩りの銃

狩人が獣狩りに用いる工房が作成した銃の中でも、標準的な散弾銃。その衝撃で獣の速い動きに対処できるようにする意味合いが強い。

仕込み杖

そのまま武器となる刃を仕込んだ硬質の杖は、仕掛けを起動すれば刃が分かれ、まるで鞭のごとく振るうことができるように変形する。

武器

狩人の生死を司る
獣狩りの武器

狩人が操る武器は、獣との死闘に特化した機構を持つ。それが、変形する仕掛け武器と銃である。肉を断つノコギリから打撃を与える鉈に、剣から石槌に、杖から鞭に……仕掛け武器は多種多彩だ。対する銃は、殺傷能力を求めるのではなく、敵の動きを止めたり体勢を崩す用途で用いられる。これらを組み合わせて、いかに戦うか。それが、生死の分岐点となる。プレイヤーは、数ある武器の中から自分のスタイルに合った武器を選択すればいい。

教会の石槌

数ある仕掛け武器の中でも、特に"医療教会"の狩人が用いる。扱いやすい銀の剣と巨大な石という、極端な二面性を持つのが特徴だ。

聖職者の獣

異形の角を持ち、恐るべき膂力を持つ獣。ヤーナムには、聖職者が最も恐ろしい獣になるという噂がある。

ヘムウィックの魔女

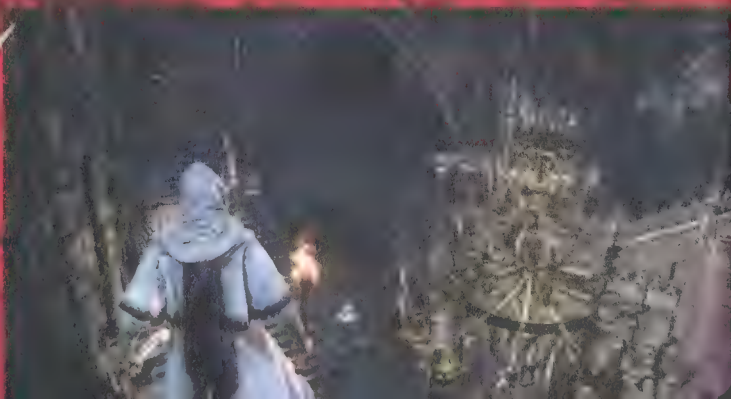
ヤーナムの外れ、墓守女の街の奥にある、古い館に住む老婆は、夜な夜な怪しげな儀式に浸っている。

血に渇いた獣

体躯を血に塗らせた、異形の獣。全身の皮が大きく剥がれ、それゆえに血に渇いているという。

黒獣

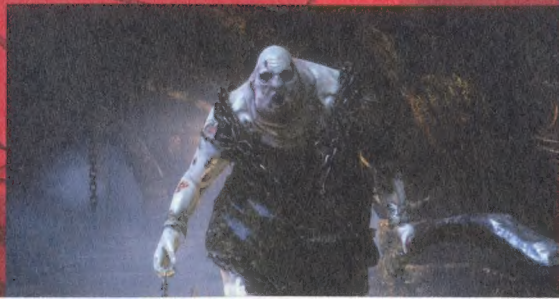
青い雷光を纏う異形の獣。骨ばかりの長い体と、皺だらけの頭蓋を持ち、その印象からか、特に古い、老いた獣であると言われている。あるいは、今は亡き獣の病の街の末裔であるとも。

旧主の番犬
狩人に
立ちはだかる
狂気
ていることに気づかず、狩りへの衝動
予想を超える獰猛
さと俊敏さを持つ彼らが、ヤーナムを訪れる狩
人にもたらすのは、死だ。
異形の獣

体験

守り人の祭祀者

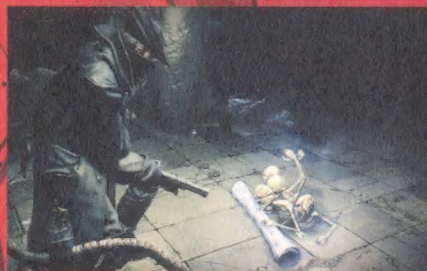
地下遺跡に眠る何者かを祀る、守り人たち。その中には、特別な祭祀者がいる。その姿も儀礼もおぞましく見えるのは偏見というものだ。

遺跡の守り人

地下に生まれ、暮らし、死肉と血によって生きる守り人たち。日に当たらぬ肌は青白く、退化した瞳が落ち窪んでいる。

すべてが新しく美しく
『Bloodborne（ブラッドボーン）』

他の狩人との邂逅

巨躯を誇る聖職者の獣に立ち向かう、狩人たち。ひとりでは敵わない獣だったとしても、複数の力を合わせれば勝機が生まれるかもしれない。それは単純な“協力”ではなく、共に闘うという言葉が持つ真の意味を、プレイヤーは知ることになるだろう。

すべての狩人を繋げる使者

この世界には、悪夢から滲み出した小さな亡者たちが存在する。その姿は、まともな人には見えない。しかし、彼らは狩人を慕い、従い、狩人が遺す書き置きなどを託されることもある。非同期要素を媒介する使者は、他のプレイヤーにヒントやメッセージを伝える、重要な役目を持っているのだ。

、そして恐ろしい――の“革新”

オンラインマルチプレイ、見知らぬ狩人同士を繋げる媒介“使者”。未知なる世界を探索する興奮と発見する喜びを共有できる数々の挑戦が、ここには成されている。

PlayStation®4 専用ソフトウェア

『Bloodborne（ブラッドボーン）』

2015年3月26日発売

通常版と同じ価格の初回限定版が
数量限定で登場

数量限定 **初回限定版**

希望小売価格：6,900円+税

【初回限定版 内容物】

PlayStation®4 専用ソフトウェア
❶『Bloodborne』

貴重な設定画をたっぷり掲載！
❷ スペシャルアートブック

メインテーマを含む3曲が聴ける！
❸ ミニサウンドトラック

自分の「使者」をカスタマイズ！
❹ 追加コンテンツ
「使者のよれよれトップ」

PlayStation®4のホーム画面を『Bloodborne』一色に
❺『Bloodborne』テーマ(PS4™用)用

※❸～❺はデジタルコンテンツです。取得用プロダクトコードを封入しています。

通常版：6,900円+税　ダウンロード版：5,900円+税

http://www.jp.playstation.com/scej/title/bloodborne/

お問い合わせ
株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント インフォメーションセンター
TEL 0570-000-929（PHS、一部のIP電話でのご利用は03-6733-0800）
受付時間 10:00～18:00　URL http://www.jp.playstation.com/support/
お問い合わせの際にお客様からご提供いただいた個人情報のお取り扱いにつきましては、上記URLまたはゲーム機本体の説明書をご覧いただくか、インフォメーションセンターにお問い合わせください。

"PlayStation"オフィシャルサイト
www.jp.playstation.com